雲青き

さいたま市立大成中学校　学校だより

11月号　令和8年10月30日

趣味について

校長　福田　博志



私は正直に白状しますと、今年の 11 月 14 日の県民の日が土曜日と重なったことに落ち込み、後ろ向きの気持ちになってしまったことは間違いありません。この時期の休日が一日なくなってしまうことは、私にとっては大きな痛手なのです。なぜなら、この時期は、「秘密の趣味」をたいへん楽しみにしているからです。

ところで、大成中の皆さんは、趣味をもっていますか？趣味は勉強や仕事で疲れた心をリフレッシュして人生を豊かにしてくれます。趣味を持つことで得られる充実感や幸福感が生活の質を大きく向上させてくれることは間違いありません。好きなこと、興味関心の高いことに没頭する時間は生活の中の「わくわくタイム」となります。自分と同じ趣味の持ち主しか分からない、他の誰にも分からない世界があってもよいではないですか！？

私の趣味は①剣道、②家庭菜園、③アウトドア系（釣り、スキー、バイク）です。全て本当のことですが、これらは「表の趣味」です。実は私にはそれ以外に「秘密の趣味」を持っていたのです。ここで私の「秘密の趣味」について告白します。それは、「天然キノコ採り」です。舘岩少年自然の家の所員だった時に見つけた趣味です。野生の食べられる天然キノコを採ってきて自分で調理して食するという超原始的でちょっぴり危ない趣味です。重要なのは毒キノコと食べられるキノコの判別です。判別の仕方は、舘岩在住のキノコ採り名人の方に教わりました。キノコには似た色や形のものが多く個体差もあり、判別できなければ絶対に食べちゃダメと教わりました。今では、だいぶ判別できるようになりましたが、まだまだ勉強中です。また、いつも一人で山に入るので熊対策も必要となります。熊鈴や護身用の棒は必ず備えて入山します。私のキノコ採りのホームグランドは舘岩少年自然の家の近辺の山々です。採ってきたキノコは、汁物やソテーにして食べてしまいます。今まで自分で採って食した天然キノコの種類は、チチタケ、タマゴタケ、ハナビラタケ、アカヤマドリ、ヤマドリタケモドキ（ポルチーニ）、オニイグチ、ハナイグチ、ナメコ、ムキタケ、クリタケ、ナラタケ、ヤマブシタケです。どれも濃厚で芳醇な香りがあり、味、歯ざわり共にそれぞれ個性的でたいへん美味しいキノコたちでした。とうとう打ち明けてしまいました・・。

家族からは「もう、いい加減にしなさい！」と言われますが、趣味なので仕方ないです。初めの頃は調理したキノコを私が先に食べて、しばらく時間が経過して私の体の様子を確認してから家族は食べていましたが、最近では、家族全員が天然キノコのファンになってしまいました。

趣味は幸福感の向上につながり、生き生きとした毎日を送るための原動力になります。自分自身にとって特別な時間となりポジティブな影響を与えてくれるのです。